

針休めの針仕事

フープを使って作る壁掛け

朴井順子

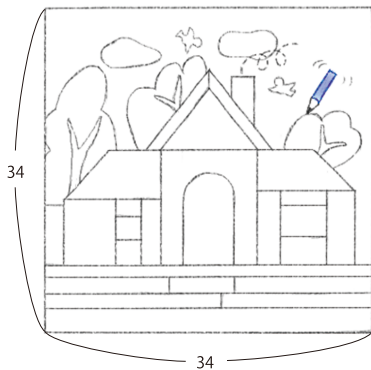
●用意するもの● (30cmのフープ使用の場合)

- ・パッチワーク・アップリケ用布
…土台布水色プリント35×40cm、その他スクラップ布を使用
- ・裏布・キルト綿…各40×40cm
- ・始末布…110×15cm
- ・フェルト…緑系・茶色系濃淡各適宜
- ・リボン…幅1.5×110cm
- ・直径30cmパッチワーク用フープ1個
- ・ドアノブ用小枝適宜
- ・25番刺しゅう糸黒・グレー各適宜

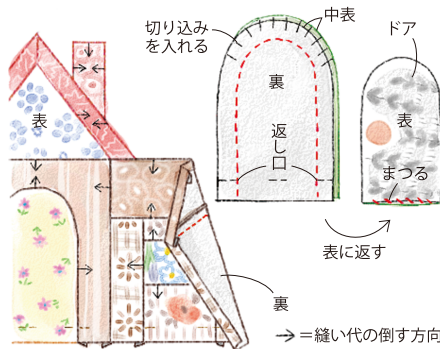
撮影／渡辺淑克
イラスト／小池百合穂



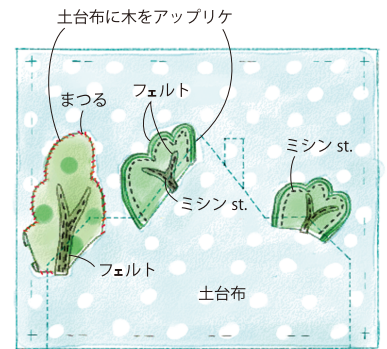
ひも通しをつけた裏始末布。
リボンを通して結びます。
本体がピンと張って
ずれません。



1 製図を写して型紙を作ります。



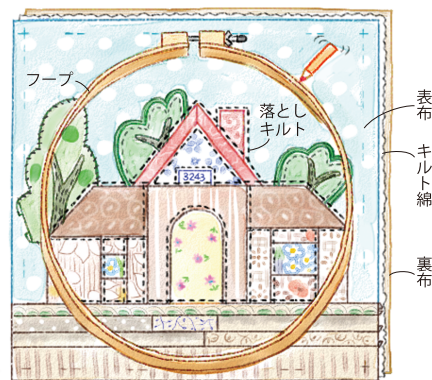
2 ハウスのピースを縫い合わせ、ドアを作ります。



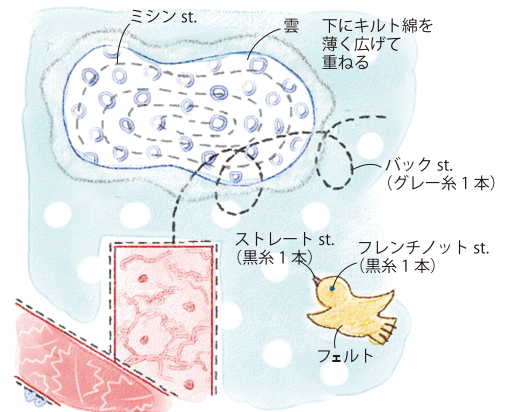
3 図のように土台布に木をアップリケします。



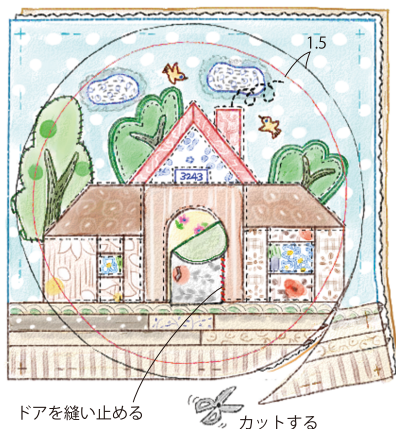
4 土台布にハウスをアップリケし、地面を縫い合わせて本体表布を作ります。



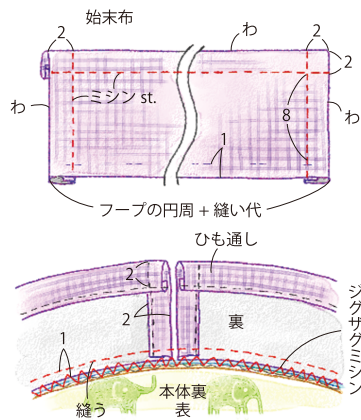
5 4にキルト綿と裏布を重ねて落としキルトをし、フープの外枠の円を本体表に写します。



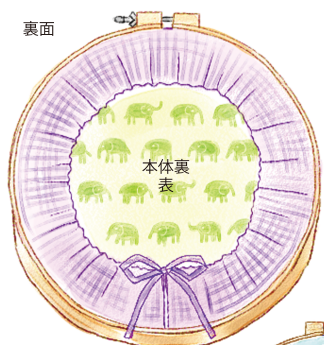
6 写した円の内側にバランスよく雲と小鳥をアップリケします。



7 2で作ったドアに小枝の取っ手をつけて、本体に縫い止めます。写した円の周囲に1.5cmの縫い代をつけて切りそろえます。



8 フープに合わせてひも通しのついた始末布を作り、本体と縫い合わせて縫い代はジグザグミシンで始末します。



9 リボンを通してきつく結んででき上がり。

